

氏名	濱口豊太	部署	作業療法学科	職名	教授
研究分野	作業療法学 行動医学				
学位	博士(医学)				
学歴	東北大学大学院医学系研究科医科学専攻行動医学分野				
経歴	帝京大学医学部附属市原病院 国際医療福祉大学 新潟医療福祉大学				
所属学会(役職)	日本行動医学会(評議員) 日本作業療法研究学会(副会長)				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	運動学とバイオメカニクスの基礎	共著	あり	南江堂, 346頁	濱口 豊太(担当:共訳, 範囲:第10章 手関節と手関節複合体の構造), p193-216	2019年9月
2	OT評価ポケット手帳	共著	あり	ヒューマンプレス, 360頁	濱口 豊太(担当:編集, 執筆)	2019年6月
3	臨床実習とケーススタディ	共著	あり	医学書院	濱口豊太(担当:編集, 執筆)	2020年3月
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Support Vector Machine-Based Classifier for the Assessment of Finger Movement of Stroke Patients Undergoing Rehabilitation	共著	あり	Journal of Medical and Biological Engineering, 10.1007/s40846-019-00491-w	<u>Toyohiro Hamaguchi</u> , Takeshi Saito, Makoto Suzuki, Toshiyuki Ishioka, Yamato Tomisawa, Naoki Nakaya, Masahiro Abo	2019年9月
2	Association of Long-Term Treatment by Botulinum Neurotoxins and Occupational Therapy with Subjective Physical Status in Patients with Post-Stroke Hemiplegia	共著	あり	Toxins, 10.3390/toxins11080	<u>Toyohiro Hamaguchi</u> , Masahiro Abo, Kai Murata, Mari Kenmoku, Izumi Yoshizawa, Atsushi Ishikawa, Makoto Suzuki, Naoki Nakaya, Kensuke Taguchi	2019年8月
3	Estimation of Motor Impairment and Usage of Upper Extremities during Daily Living Activities in Poststroke Hemiparesis Patients by Observation of Time Required to Accomplish Hand Dexterity Tasks	共著	あり	BioMed Research International, 10.1155/2019/94719	Tomoko Tanaka, <u>Toyohiro Hamaguchi</u> , Makoto Suzuki, Daigo Sakamoto, Junpei Shikano, Naoki Nakaya, Masahiro Abo	2019年11月
4	Use of Thermal Sensors for Fall Detection in a Simulated Toilet Environment	共著	あり	International Journal of New Technology and Research (IJNTR) 5(11) 21 - 25	Satoshi Shirogane, Hitomi Takahashi, Kenji Murata, Satoshi Kido, Tomoya Miyasaka, Tadafumi Saga, Shuhei Sakurai, <u>Toyohiro Hamaguchi</u> , Toshiaki Tanaka	2019年11月
5	Differential Effect of Visual and Proprioceptive Stimulation on Corticospinal Output for Reciprocal Muscles	共著	あり	Frontiers in Integrative Neuroscience 13(63) 1 - 13	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, Naohiko Kanemura, <u>Toyohiro Hamaguchi</u>	2019年10月
6	Corticospinal excitability related to reciprocal muscles during the motor preparation period: effect of movement repetition	共著	あり	Neuroreport 30(12) 856 - 862	Suzuki M, Suzuki T, Tanaka S, Sugawara K, <u>Hamaguchi T</u>	2019年8月
7	Changes in Magnitude and Variability of Corticospinal Excitability During Rewarded Time-Sensitive Behavior	共著	あり	Frontiers in Behavioral Neuroscience 10.3389/fnbeh.2019.0	Makoto Suzuki, Takako Suzuki, Yin-Jung Wang, <u>Toyohiro Hamaguchi</u>	2019年6月
8	Relationship between knee extension strength and gait styles in patients with dementia	共著	あり	Medicine 98(12) e14958	Nakayama N, Suzuki M, <u>Hamaguchi T</u>	2019年4月

9	Differences in Manual Exercise Therapy Skills between Students and Therapists	共著	あり	Journal of Ergonomic Technology 19(1) 35 - 44	Yuji Koike, Makoto Suzuki, Akihisa Okino, Kazuhisa Takeda, Yasuhiro Takanami, <u>Toyohiro Hamaguchi</u>	2019年3月
10	Development of the Fundamental Training and Evaluation Tool for the Prosthetic Body-powered Split Hook: A Preliminary Correlational Study	共著	あり	Journal of Prosthetics and Orthotics 31(2) 104 - 111	Masaki Nakagawa, Kumiko Sasao, Toshiyuki Ishioka, Makoto Suzuki, <u>Toyohiro Hamaguchi</u>	2019年4月
11	脳卒中片麻痺患者におけるSHAP日本語版の妥当性の検討	共著	あり	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 56(6) 499 - 509	田中 智子, 田口 健介, 鹿野 純平, 本松 逸平, 大瀧 直人, 中川 雅樹, <u>濱口 豊太</u> , 安保 雅博	2019年6月
12	肘関節周辺外傷術後患者の伸展可動域回復に対する筋出力制御の影響	共著	あり	日本ハンドセラピー学会誌 11(4) 126 - 131	高橋 里奈, 佐野 和史, 大関 覚, 石岡 俊之, 秋山 洋輔, <u>濱口 豊太</u>	2019年7月
13	足圧中心解析による脳卒中片麻痺者が片手でズボン上げる工程の立位姿勢安定性 自立群と監視群の比較	共著	あり	作業療法 38(6) 654 - 662	鳥居 誠志, 石岡 俊之, 小池 祐士, <u>濱口 豊太</u> , 中村 裕美	2019年12月
14	子のFTO遺伝子(rs1558902,rs1121980)SNP型から確率計算により,親世代におけるSNP型別肥満率を推定する試案	共著	あり	保健医療福祉科学 8 32-39	吉永 亜子, 小川 俊夫, 田野ルミ, <u>濱口 豊太</u> , 行正 信康	2019年4月

(3) 学会発表

	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	作業を捉えるマルチストラータ研究の最先端 人工知能作業療法の実力	単独	日本作業療法学会抄録集(一社)日本作業療法士協会	<u>濱口 豊太</u>	2019年9月
2	* 他割愛				
3					

(4) その他

	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし				
2					
3					

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(C))	消化管知覚過敏を軽減させるニューラルフィードバック練習装置の開発	研究代表者	2019年～2022年
2	日本学術振興会科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	IBS症状のセルフケアのためのeHealthシステム構築及びその効果についての研究	研究分担者	2019年～2022年
3	文部科学省 科学研究費補助金基盤研究(B)	滑らかな行動を獲得する新しい介入戦略: 神経活動の同期化と行動学習	研究分担者	2018年～2021年
4	文部科学省 科学研究費補助金(基盤(C))	体内力源型能動義手使用者の基礎的な義手操作技能を評価する指標の開発	研究分担者	2019年～2022年
5	文部科学省 科学研究費補助金(挑戦的研究(萌芽))	相反性抑制機能を向上する新しい介入: 電磁気刺激とフィードバックの統合効果	研究分担者	2018年～2021年
6	文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(C))	抑うつや不安症状を有する軽度認知症患者に対する認知バイアス修正の効果検証	研究分担者	2018年～2021年

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	リハビリテーション基盤実践学特論	○	15	
2	行動神経作業療法学特論	○	15	
3	心身機能作業療法論	○	15	
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	総合作業療法演習	○	30	
2	リハビリテーション学演習(行動神経作業療法学)	○	30	
3	心身機能作業療法演習	○	30	
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	身体機能作業療法学実習(基礎)	○	前期	
2	身体機能作業療法学実習(疾患別)	○	後期	
3	IPW実習		10月	
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	博士前期課程・博士後期課程	2019年4月～2020年3月	主指導 9名	副指導 4名
2	博士前期課程	2019年4月～2020年3月	主指導(指導教員) 2名	副指導(指導補助教員) 2名
3	博士後期課程	2019年4月～2020年3月	主指導(指導教員) 7名	副指導(指導補助教員) 2名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
2				
3				
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	蕨市	介護保健運営協議会・会長		2020年
2	蕨市	高齢者福祉計画等策定懇談会・会長		2020年
3	蕨市	蕨市地域密着型サービス事業選定委員会・会長		2020年
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	東武よみうり	ロボティクス・リハビリテーションの開発		2019年10月
2				
3				
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	竹井機器工業株式会社	特許ライセンス契約	2019年～2022年
2				
3				
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	大学院教務委員会(委員長)		2019年度
2	全学的委員会及びセンター業務等	共同実験管理部会(委員)		2019年度
	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター(副センター長)		2019年度
3	全学的委員会及びセンター業務等	IR準備室(委員)		2019年度

6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	日本作業療法研究学会優秀賞	日本作業療法研究学会	2019年12月
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	リハビリテーション支援システム	特許第6598319号	2019年10月
8. 特記事項			
2017年度に取得した特許:手指病態評価装置(特許第6375328号)のライセンス契約により、竹井機器工業株式会社より2019年9月にアプリケーションが販売され、実用化した。			